

居住者の皆様へ

Asahi Monthly Report

〔防災対策の一環として〕

今回は、マンションの防災対策の一環として、耐震ドア「2DOORデレマース」（東海ドア株製）をご紹介します。なお、玄関扉の改良工事は、原則、管理組合が計画修繕の一環として行う部位であり、各居住者が独断で工事を実施することはできません。

管理組合での防災対策のご検討のご参考になれば幸いです。

大規模な地震が発生した場合、玄関扉の枠が歪み、扉が開かず避難が出来ない状況になる場合が想定されます。今回ご紹介する耐震ドア「2DOOR デレマース」は、通常の扉の中にもう一つ、避難用の「子扉」が設けられているのが最大の特徴で、地震時万が一扉が開かなくなっても子扉から脱出できます。

「2DOOR デレマース」の特徴

- ①BL 耐震最高レベル1/60rad クリア
- ②JIS 規定の2倍をクリア。親扉が壊れても避難用子扉から避難可能。避難後も施錠可能。
- ③玄関扉外部に障害物があっても避難用子扉は内開きのため、扉開閉可能。

